

Weekly Bulletin

2018-2019



RI会長
ラリー・ラシン



BE THE INSPIRATION

静岡東ロータリークラブ

会長／杉田至弘 幹事／川口尚宜

事務局／静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会会場／ホテルアソシア静岡 例会日／毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長
杉田至弘

第 2879 回例会

平成 30 年 11 月 15 日 天候 晴

- 《司 会》 川口 尚宜 君
- 《合 唱》 「それでこそロータリー」
- 《BGM》 組曲「惑星」作品 32
ボストン交響楽団
- 《ゲスト》 なし
- 《ビジター》 御殿場ロータリークラブ 渋谷 一 君

《本日のお祝い》

- | | |
|----------------|-------|
| お誕生日 | 結婚記念日 |
| 11月15日 高田 雅司 君 | 該当事なし |

《ソングリーダー》

金井 徳幸 君



11月14日が結婚記念日で薄紅色のポインセチアの花が自宅に届いたとの連絡が妻からありました。今年の花は昨年より大きな花が届いたようです。ありがとうございます。

《会長挨拶要旨》

「しずおか市町対抗駅伝」
杉田 至弘 会長



12月が近づくと何かとせわしく、皆さん各々ご計画をお持ちだと思います。私は今年も12月2日に大阪城ホールで「1万人の第九」に挑戦してまいります。村松重治さんは12月1日午前10時スタートの「第19回しずおか市町対抗駅伝」の最終準備で大変お忙しいと思います。せめて大会を盛り上げ

るアシストをしなければ申し訳ない今日は事前PRをさせていただきます。私が東京にいた1995年

頃だったと思いますが、当時の専務から指示が来ました。「徳川家康が天下を取って、東海道の宿駅制度を作って、400年になる。これを記念して日本橋から京都三条大橋」までの駅伝を計画している。陸上競技連盟や監督官庁の根回しをしてこい」というものでした。壮大な計画でこれは面白いと動きました。電波の方は系列がありますので、東京放送、静岡放送、中部日本放送、毎日放送と同系列で話が早いわけですが、地元陸連、地元警察、ボランティア、市町村団体を説得するにはどうしても地元新聞社の協力が必要です。残念ながら新聞社同志は縄張り争いがあり、話が通らず日本橋から京都までの話は諦めざるを得ませんでした。ご承知の通り、東海道は53次に日本橋、三条大橋を加えるとポイントになります。その4割の22次が静岡県内にあります。JR関係の方もいらっしゃいますがいまでも新幹線駅の4割6駅が県内にありますね。

県内だけでやるという構想が比較的早くまとまったわけですが、当時は平成の大合併の前で県内は1500人の人口しかない龍山村を含め74の市町村がございました。財政規模も人口も異なる市町を纏めるのは大変で根気が要りました。それでも各市町村長、及び地域の体育協会関係者が「陸上静岡の再建」に向けて熱心に動いてくれました。年配の方はご存知でしょうが、国体で東京以外の地区が天皇杯(優勝杯)を獲得したのは静岡県が初めてでした。話がそれていくところの話はいくら時間があっても足りません。最初の難関、県警本部は趣旨を理解してくれて42.195キロのコース選定を認めてくれました。が、コースを管轄する静岡中央署、静岡南署、清水署の各現場は対応出来ない、とノーの回答。次は10区間を走る選手がいないという小さな村(当時4つありました)から参加できないという切実な問題でした。箱根駅伝や学生時代に走っていた選手と休日ランナーと一緒に走らせるという中々難しい切ない課題でした。(大負けするのが分かっているという話です)何とか説得して第1回から全自治体の参加という全国で初めてのイベントとなりました。多くの地元企業から賛同を得て、開催にこぎつけましたがスポーツイベントの中継放送で一番経費が

掛かるスポーツが駅伝なのです。ボクシングや水泳など限られたスペースでインターバルも決まっているスポーツはカメラの台数も少なく済むわけですが、駅伝はスタート、ゴールは勿論ですが、各中継地、と空からの中継も入りますので大変人数も経費も掛かります。でもクリアして開催にこぎつけました。当日のその熱気、応援は予想を遥かに超える凄いものでした。地元選手が通過する時の沿道の声援は実況中継の声が通らなくなるほどで、先導者に乗っていた私もおもわず「選手がきます、下がって下さい、さがって下さい」と叫んでいたのを今でも覚えています。盛んになればなるほど課題も新たに浮き上がってきます。市町村合併が進み、村がなくなり74チームが37チームに減ってしまいました。静岡だけでなく、浜松や東部でも開催して欲しいという大きな声もあります。競技力向上はまだまだです。中学、高校、社会人駅伝での優勝チーム誕生が待たれています。何はともあれ、スポーツ静岡も静岡県の魅力です。12月1日午前10時県庁前をスタートします。皆さんに多方面での応援をよろしくをお願いします。

《新入会員紹介》 キリンビール株式会社
静岡支社長 小日向 真 君

《ガバナー補佐就任に向けての抱負》
佐橋 徹 君
図らずも大役を仰せ付かりました。何とか皆様のご協力ご援助をいただきましてガバナー補佐の大役を来年、再来年の話になりますが、努めさせていただきます。どうぞよろしくをお願いします。

《来期理事候補の発表》
会長 新聞 桂子 君
直前会長 新聞 桂子 君
会長エレクト 杉田 至弘 君
副会長 相原 雄治 君
幹事 新井 健一 君
会計 森下登志美君
会場監督 大村 幸代 君
奉仕プロジェクト委員長 長谷川 泰 君
長島 秀親 君

会員増強委員長 山下 勝央 君
広報委員長 由利 浩志 君
クラブ管理運営委員長 川崎 依子 君
ロータリー財団米山委員長 望月 康弘 君

《会員卓話》 「宝くじのはなし」 菊池 茂夫 君



宝くじは1945年に最初発売された時以来みずほ銀行は宝くじ業務の受託をしております。今日は是非宝くじにご興味を持って頂くとともに身近な社会貢献とご理解をいただき、地方財政貢献の意味からも静岡県静岡市で宝くじをご購入いただきたい。実は宝くじ収

益金は発売団体ごとに収益金を按分するようになって

います。静岡県で宝くじをたくさん購入すれば、静岡県に収益金が落ちますし、静岡市で購入すれば静岡市に収益金が落ちる仕組みになっている。県や市のホームページでも宝くじの購入は各県、市で購入をお願いしますと記載されております。

宝くじの日本の歴史は、約390年前大阪府摂津国龍安寺で当せん者に福運のお守りを授けるのが起原と言われている。江戸幕府時代には寺社の修繕費用の調達の一つの方法として宝くじの販売を認めたものです。

戦後は戦災により荒廃した地方自治体復興資金調達を図るために地方自治体が宝くじを発行できるようになったもの。宝くじの販売推移ですが、直近の2017年度の販売額は7,866億円、販売枚数は、32億5,000万枚という数字で、この数字は日本人一人当たり25枚購入しているという数字になります。なお静岡県の昨年の販売額は、150億円、静岡市内では41億円となります。また3大ジャンボ宝くじの2017年度の販売額が2,600億円となり、夢も人気も横綱格と言われている所以です。これまでジャンボ宝くじの1億以上の当せん金は累計で8,000本以上でているようです。

2017年度の宝くじの中身を申し上げますと当せん金46.9%(3,700億円)、経費が13.8%、収益金が38.1%(3,000億円)が地方自治体に納付される。昨年度の静岡県に60億円、静岡市には15億円の収益金は納付されました。こういった発売元に収められた収益金は各地方自治体によって教育施設、道路、橋梁、公営住宅、社会福祉施設などの公共事業に幅広く使われており、社会貢献に寄与しております。また当せん金の時効は支払開始日から1年で昨年度の時効当せん金は149億円にもなります。高額当せん者の年齢は男女とも60歳以上で長く継続的に購入した方が高額当せん者となっているようです。「年末ジャンボ」が11月21日(水)から12月21日(金)まで発売しております1等前後賞あわせて10億円となっておりますので、今後とも宝くじとみずほ銀行をよろしくをお願いします。

《スマイル報告》

高田 雅司 君 誕生日のお祝いありがとうございます。66回目の本日が誕生日です。益々仕事もサッカーも、ロータリーの活動も頑張りたいと思います。

杉田 至弘 君 キリンビール小日向 真さんの入会を歓迎し、スマイルします。

戸塚 敦雄 君 キリンビール支社長小日向君の入会に感謝します。

小日向 真 君 皆様いつもありがとうございます。キリンビールの小日向真と申します。今後ともよろしくお願い申し上げます。

金井 徳幸 君 結婚記念日のポインセチア有難うございました。昨年のポインセチアも綺麗に咲いています。これから大切に育てたいと思います。

《出席報告》 次回掲載致します。
(会報作成 松本 安之)